

今後集中的に検討する課題等について（案）

平成 26 年 12 月 24 日
内閣官房
知的財産戦略推進事務局

1. 産業財産権分野

① 知財紛争処理：

知財の価値を高めるために、知財紛争処理に関する課題抽出及びその改善策について、検証・評価・企画委員会の下にタスクフォースを設置して検討。（平成 27 年 1～3 月）

② 地方における知財活用推進のための産学連携・中小企業支援：

大学や企業などの知財を活用して地方の中小企業を活性化させるために、産学連携の仕組み（TL0・産学連携本部）や中小企業支援の在り方について、検証・評価・企画委員会の下にタスクフォースを設置して検討。（平成 27 年 1～3 月）

2. コンテンツ分野

① アーカイブの利活用：

主要アーカイブ間の連携の在り方、アーカイブの利活用の活性化や利用しやすい環境の整備等について、検証・評価・企画委員会において集中検討。（平成 27 年 1～3 月）

② コンテンツの海外展開：

クールジャパン戦略とも連携しつつ、コンテンツ産業の海外展開を一層進めるための横断的・基盤的課題について、検証・評価・企画委員会又は必要に応じタスクフォースを設置して検討。（平成 27 年 1～3 月）

3. その他

上記 1. 2. 以外の検討課題についても、次期計画策定に向け、どのように盛り込むべきか検証・評価・企画委員会において検討。